

聞こえにくさを理解し、すべての人が暮らしやすい環境へ



障害理解講座

聞こえにくさを 学ぶ授業づくり

難聴のある子どもや大人で、

見ためではわかりにくい「聞こえにくさ」から、

コミュニケーションや学習の場面で、

さまざまな困りことを抱えています。

本講座では、難聴の基礎知識と当事者の声をもとに、

支援の視点や具体的な関わり方を学び、

明日からの実践につなげます。

聞こえにくさは
見えにくい。
だから、知る
ことが大切よ。

伝わるって
うれしいね！

工夫で、もっと
つながる！



『難聴者の困りことなんなん？』

本教材は、難聴のある方の日常の困りことや、コミュニケーションの工夫を学ぶことができる参加型の学習教材です。
児童・生徒の「気づき」と「思いやりの心」を育む福祉教育にご活用いただけます。

1 学校の福祉教育として

児童・生徒の想像力を養い
グループワークやディスカ
ッションに活用できる

2 自分自身の きこえ方の説明として

難聴を持つ本人が、自分の
聞こえ方や困りことを周り
に伝えるツールとして利用
できる

3 保護者・先生の 学びのツールとして

難聴児がなぜ困っているの
かを理解し、関わり方やサ
ポートのヒントになる

4 会社などの 障害理解学習として

多様性理解と働きやすい環
境づくり、コミュニケーシ
ョン改善につなげられる

日 時

2026年 **8月29日** (土) 10:30~12:00 (開場 10:00~)

会 場

障がい者総合サポートセンター
さば一とびあ 5階 多目的室 (大田区中央4-30-11)

対 象

教育関係者・福祉支援者・大学生・障害理解に関心のある方

内 容

教材紹介・模擬授業(体験)・活用事例・質疑応答・交流

参加費

無料

定 員

40名(事前申込制)

講 師

一般社団法人 手話エンターテインメント発信団oioi
聴者と聴覚障害者の間にある心のバリア(誤解・偏見・無関心など)を壊すため、
エンターテインメントの力を用い、手話および聴覚障害理解の普及活動を行っています



お申込みは▼



締切:8月22日(土)

【お問い合わせ先】

インクルーシブ医療・福祉手話連携プロジェクト
事務局 日浦 みのぶ (ケアプランセンター絆羽田内)
〒144-0034 東京都大田区西糀谷4-5-2-101
TEL: 080-2389-8312 FAX: 03-6423-2394
Mail: kizunakyotaku.hiura@gmail.com